

第23回 マレットゴルフ大会

1. 期 日 平成29年8月27日（日）
- | | |
|------|---------------|
| 受 付 | 午前8時00分～8時30分 |
| 開始式 | 午前8時40分 |
| 競技開始 | 午前9時00分 |
2. 会 場 室岡マレットゴルフ場
3. 競技規定
- (1) 日本マレットゴルフ協会競技規則及び矢巾町マレットゴルフ協会ローカルルールによる。
 - (2) 競技は、18ホール（パー72）のストロークプレーで、4人の合計打数により順位を決定する。なお、参加チーム数が18チームを超える場合は、A及びBの2組に分けて競技を進行する。
 - (3) 1位の打数が同じ場合は、指定されたホールでプレーオフを行い、4人の合計打数により決定する。2位以下の打数が同じ場合は、チーム上位3名の合計スコア、尚タイの場合は上位2名の合計スコアにより決定する。（ただし、上位18チームに限る）
 - (4) チーム編成は、1チーム4人とし、男女を問わず50歳未満のものが常時1名以上出場していること。また、選手の交代は、スタート後9ホール終了時点毎の交代可とする。交代した場合は、元の選手と後の選手の氏名をスコアカードに併記すること。
 - (5) 申し込みは1チームとし、選手の登録は4名以上とする。
 - (6) 組分けは大会事務局において行う。
 - (7) 用具は必要により大会事務局で準備する。
4. 参加資格 大会総則7による。
5. 参加申込 平成29年8月9日（水）～平成29年8月18日（金）午後5時までに矢巾町民総合体育館に申し込むこと。
6. 代表者会議 平成29年8月22日（火）午後6時30分から矢巾町民総合体育館会議室で行う。

マレットゴルフ規則

◆マレットゴルフのマナー

1. プレーヤーがアドレスしたときは、他のプレーヤーは静粛を保ち、動いてはならない。
2. 前の組のプレーヤーが打球の到達距離外に出るまで、次の組のプレーヤーはプレーをしてはならない。
3. ホールアウトした場合、速やかにグリーンから出なければならない。
4. ボールの間違いを避ける為、スタート前に同伴者の試合球の色を確認すること。
5. プレーするときは「〇〇何打目」と氏名・打数を同伴者に分かるようにコールすること。

◆準備

1. プレーヤーは競技大会に、必ずボールを2個以上持参すること。
2. プレーヤーはマーカー（ない場合は硬貨など代用できるもの）を持参すること。

◆規則

1. 競技開始の順番は抽選またはジャンケンにより打順を決める。また、2打目以降はボールの位置がホールから遠い者から打つ。
2. スタートホール以降は前のホールの打数の少ない者からの打順とする。
3. スコアカードの記入は各自で行う事を原則とする。ホール終了後、同伴競技者による記入確認をしなければならない。
4. 打ったボールが他のボールに当たった時は、プレーヤーのボールは止まった位置から打たねばならない。当たったボールは元の位置に戻すこと。
5. 打球の際、他のボールが妨げとなる時は、「マーク」を要求し、ボールを取り除いてもらうことが出来る。マークの要求のないときは、勝手にマークしてボールを取り除いてはならない。
6. ラウンド中、プレーヤーは自分のパートナー以外の人に、アドバイスを与えたり、求めてはならない。
7. 各ホールの標準打数の2倍の打数を打ってもホールに入らない場合、またはOBを同一ホールで3回打ったときはギブアップとし、そのホールを終了し次のホールへ移る。そのホールの打数は、標準打数の2倍とする。
8. 空振りとは1打とする。押し出し、かき寄せ、すくい上げは1打罰を付加し、元の位置から打ち直ししなければならない。
9. コース上に小石や枯れ枝等の障害物がある場合、取り除くことが出来る。ただし、土中にある石や生長物などは取り除いてはならない。
10. ボールに泥、砂等がついてプレーに支障があるときは、同伴者の同意を得て、マークしてからボールを拭くことが出来る。
11. 打球がOBラインを越えたときはOBとし、打った地点から打ち直ししなければならない。（OBの場合、ストロークで1打、OBの罰で1打となるので、打ち直しは3打目とな

る) 打球がOBラインを越えても再びコース内に戻って止まればセーフとする。但し、白杭に赤の帯を巻いた杭と杭の間をボールが越えた時点でOBとする。

12. ボールが打てないところに行った場合は、「アンプレアブル」を宣言し、ワンスティック以内でカップに近づかない位置から1打付加して打つことが出来る。